

たかた 2022

じどうかんだより 1月



青森市高田児童館
住所 青森市高田日野226
電話 739-3349



～あけましておめでとうございませう～

昨年(さくねん)は運営委員(うんえいいん)、母親クラブ(ははおや)、地域の皆様(ちいき)にたくさんのご協力(きょうりょく)をいただき、ありがとうございます。今年(ことし)も子どもたち(こどもたち)が元気で楽しく(げんきでたのしく)過ごして(すご)しょうよう楽しい活動(たのしいかつどう)を考えて(かんが)ていきたい(おも)います。本年(ほんねん)もよろしくお願(ねが)いいたします。

母親クラブ(ははおや)からおもちゃ(おもちゃ)を買(か)っていただきました。大切に(たいせつ)使(つか)わせていただきます。ありがとうございます。



冬(ふゆ)休(やす)みの利用(りよう)について

来館(らいかん)の際は検温(けんおん)とマスク(マスク)の着用(さくよう)を忘れず(わすれず)をお願いします。

開館時間(かいかんじかん)：午前8時(ごぜん8じ)から午後6時(ごご6じ) ※年始(としはじめ)は1月4日(1がつ4にち)から開館(かいかん)します。
持ち物(もちもの)：口(くち)食(じやく) 食(じやく)おやつ(おやつ) 口(くち)勉強道具(べんきやうどうぐ) (読みたい本(よみたいほん)など) 口(くち)替え(か)の靴下(くつした)、マスク
危険(きけん)な場所(ばしょ) (屋根(やね)の下(した)、川(かわ)の近(ちか)くなど) には近づ(ちか)づかない(ちか)ないように(ちか)しましょう。



苦情(くるせい)受付(うけつけ)について

苦情受付先(くるせいうけつけさき)：高田児童館(たかたじどうかん) TEL739-3349
◎その他(そこのほか)下記(した)でも受付(うけつけ)いたします。
青森市(あおもり)社会福祉(しゃかいふくし)協議会(ぎぎかい) 総務管理課(そうむくわんり) TEL723-1340
◎児童館(じどうかん)に『ふれあい箱(ふれあいば)』を設置(ていせ)しています。
ご意見(ごいけん)・ご要望(ごきやうぼう)などありましたらお気軽(おきげ)にお寄(よ)せください。

ひだまりの会(ひだまりの会)

地域(ちいき)の方(かた)なだでも参加(さんか)できます。お気軽(おきげ)に児童館(じどうかん)へお問(と)い合(あ)わせください。

～卓球(たけなす)教室(きやうしつ)～
毎週(まいしゅう)(月)(つき)(金)(きん)週2回(しゅう2かい)
午前9時(ごぜん9じ)から
高田教育福祉(たかたきやうふくし)センターで開催(かいさい)

～カンガルー広場(かんがろーひろば)～

平日(へいじつ)の午前中(ごぜんちゆう)を、乳幼児(にゅうようじ)がいつでも遊(あそ)べる場所(ばしょ)として解放(かいほう)しています。どうぞお気軽(おきげ)にお越(こ)してください。

＜交通安全(こうつうあんぜん)スローガン＞

ゆきのひは 気(き)をつけようね やねのした

＜防犯(ぼうはん)スローガン＞

ねられる ひとりあるきと くらいみち

下記のホームページ(ホームページ)アドレスから青森市(あおもり)内(うち)12の児童館(じどうかん)・児童室(じどうしつ)・児童センター(じどうせんたー)の「児童館だより(じどうかんだより)」をご覧(ごらん)になることができます。

青森市(あおもり)社会福祉(しゃかいふくし)協議会(ぎぎかい)
<http://www.aomoricity-shakyo.or.jp>

今月のイベント

新春(しんしゆん)かるた大会(たいかい) 6日(木)(もく) 午前10時(ごぜん10じ)ころから

何(なん)まいとれるかな? みんなでたのしくかるたをしよう!
今回は「むつわんかるた」に挑戦(ちやうせん)するよ!
※申し込み(しんじ)みはいりません

マジカルポップコーン(マジカルポップコーン) 13日(木)(もく) 午後2時(ごご2じ)ころから

収穫(しゆく)したポップコーン(ポップコーン)にいろいろな味付け(あじつけ)をしてみんなで食(た)べよう!
参加費(さんかひ)：50円(えん) (※のみものつき) しめきり：1月12日(水)(すい)
申し込み(しんじ)み用紙(ようし)にお金(かね)をそえて申し込み(しんじ)んでね♡

わくわく工作(こうさく)～心の鬼(おに)をやっつけろ～ 27日(木)(もく) 午後3時30分(ごご3じ30ぶん)ころから

やっつけたい心(こころ)の鬼(おに)はいませんか?
節分(せつぶん)にまつわるグッズ(グッズ)をみんなで作(つく)って心(こころ)の鬼(おに)をやっつけよう!
※申し込み(しんじ)みはいりません

予告(予告) じどうかんとどうさくひんてん 児童館(じどうかん)合同(ごうどう)作品展(さくひんてん)のお知らせ

つなげよう! えがおロード～みんなの希望(きぼう)を未来(みらい)へ～
期間(きかん)：令和4年(れいわ)2月18日(金)(きん)～20日(日)(にち)
場所(ばしょ)：マエダ ガーラモール店(てん) 1階(かい) 催事(さいじ)コーナー西(にし)口(ぐち)側(がわ)
☆今回の作品展(さくひんてん)では、12館(かん)の子どもたち(こどもたち)がリモート交(こう)流(りゆう)をする中(ちゆう)で作(つく)りたいもの(もの)を相談(そうだん)しました。子どもたち(こどもたち)の描(えが)く自由(じゆう)な発想(はつそう)から、家族(かぞく)、友(とも)だちなど大切(たいせつ)な人(ひと)へ伝(つた)えたい思(おも)いや、未来(みらい)への希望(きぼう)を作品(さくひん)にして表(あらわ)します。詳しく(くわ)しくは2月号(ごうご)にてお知らせ(おしらせ)します。
※新(しん)型(がた)冠(かん)状(せう)ウイルス感(かん)染(せん)状(じやう)況(きやう)によ(よ)っては、日(にち)時(じ)・場(ば)所(じよ)等(とう)の変(へん)更(こう)または中(ちゆう)止(し)をさ(さ)せていた(いた)だ(だ)く場(ば)合(あ)いありま(ま)すのでご承(しょう)知(ち)ください。尚(なほ)、変(へん)更(こう)になる場(ば)合(あ)は各(かく)児(じ)童(どう)館(かん)の掲(か)示(し)板(ばん)等(とう)にてお知(ち)らせいたします。

あか はね 赤(あか)い羽(は)根(ね)チャリティー(チャリティー)プラバン(プラバン)にご参加(ごさんか)いただきありがとうございます。合計(ごうけい)金額(きんがく)は850円(えん)でした。集(あつ)めたお金(かね)は赤(あか)い羽(は)根(ね)共(きょうどう)同(どう)募(ぼ)金(きん)に募(ぼ)金(きん)しました。

1月の行事(ぎぎ)予定(よじ)

1	土(ど)	元(げん)日(じつ)
2	日(にち)	年(ねん)始(し)休(きゅう)み
3	月(げつ)	〃
4	火(か)	
5	水(すい)	
6	木(もく)	新(しん)春(しゆん)かるた(たいかい)大会(たいかい)
7	金(きん)	
8	土(ど)	
9	日(にち)	
10	月(げつ)	成(せい)人(じん)の日(ひ)
11	火(か)	
12	水(すい)	
13	木(もく)	マジカルポップコーン
14	金(きん)	
15	土(ど)	
16	日(にち)	第(だい)3日(にち)曜(よう)日(び)は家(か)庭(てい)の日(ひ)
17	月(げつ)	
18	火(か)	
19	水(すい)	避(ひ)難(なん)訓(くん)練(れん)
20	木(もく)	
21	金(きん)	
22	土(ど)	
23	日(にち)	
24	月(げつ)	そろばんクラブ
25	火(か)	
26	水(すい)	避(ひ)難(なん)訓(くん)練(れん)
27	木(もく)	わくわく工作(こうさく)
28	金(きん)	
29	土(ど)	
30	日(にち)	
31	月(げつ)	そろばんクラブ

コロナウイルス感(かん)染(せん)症(せい)拡(くわ)大(だい)防(ぼう)止(し)のため行事(ぎぎ)等(とう)の予(よ)定(てい)が変(へん)更(こう)になる場(ば)合(あ)いありま(ま)す。ご承(しょう)知(ち)ください。

マジカルポップコーン 申し込み用紙(しんじ)み用紙(ようし)
1月13日(木)(もく)
午後2時(ごご2じ)ころから 50円(えん)

名前(なまえ) _____ 学年(がくねん) _____ 年(ねん) _____
名前(なまえ) _____ 学年(がくねん) _____ 年(ねん) _____
しめきり：1月12日(水)(すい)まで

笑顔(えがほ)でまた会(あ)おうね リモート大(だい)交(こう)流(りゆう)会(かい) 11月29日(月)(げつ)

市内(しやん)12の児童館(じどうかん)、児童室(じどうしつ)、児童センター(じどうせんたー)をZOOMでつなぎ、リモート交(こう)流(りゆう)会(かい)を開(かい)催(さい)しました。O×ゲーム(おおなわと)、大(だい)縄(なわ)跳(と)びに挑(ちやうせん)戦(せん)、普(ふ)段(だん)会(かい)うことのない子(こ)どもたち(たち)との交(こう)流(りゆう)に興(きょう)味(み)深(ふか)々(たく)でした。最後(さいご)は「笑顔(えがほ)でまた会(あ)おうね」「元(げん)気でいてね」などメッセー(め)ーじを贈(くわ)り合(あ)いました。またみんな(みんな)で元(げん)気に会(あ)える日(ひ)までリモート交(こう)流(りゆう)を続(つづ)けてい(い)きます。



きこえないってどんなこと? 手話(しゅわ)講座(こうざ) 12月3日(金)(きん)

青森市(あおもり)社会福祉(しゃかいふくし)協(ぎ)議(ぎ)会(かい)より講(こう)師(し)の方(かた)を招(まね)いて、聴(ちゆう)覚(かく)障(じやう)がいと手話(しゅわ)について学(まな)ぶ機(き)会(かい)がありました。補(ほ)聴(ちゆう)器(き)を外(はず)すとどのくら(くら)いの距(きょ)離(り)なら(ら)ば聞(き)こえるのか(か)を实际(じつじ)に見(み)た子(こ)どもたち(たち)は驚(おどろ)きの表(ひょう)情(じやう)をみせていました。そのほ(ほ)かに簡(かん)単(たん)な手話(しゅわ)を教(おし)えてもら(もら)い、講(こう)師(し)の方(かた)と一(いっ)緒(じゆ)に挑(ちやうせん)戦(せん)する中(ちゆう)で手話(しゅわ)の意(い)味(み)や手(て)の動(うご)かし方(かた)を学(まな)びと(と)ってました。



- 手話(しゅわ)を知ら(し)らなかつたので見(み)えられてよかつた (1年(ねん) はるまさん)
- 自(じ)分(ぶん)の名(な)前(まえ)をはじめて手話(しゅわ)で覚(おぼ)えること(こと)ができてうれしかつた (3年(ねん) ここのさん)
- 今日(きょう)学(まな)んだ手話(しゅわ)を今(こん)後(ご)何(なん)らかの形(かたち)で生(な)かしていき(い)たい (5年(ねん) たいきさん)